

平成 29 年度 事業計画

公益財団法人全国篤志面接委員連盟

(研修事業関係)

- 1 中央研修会の開催（JKA, 矯正協会などの助成事業）

財団法人創立30周年の節目の年度に当たり、これまでの全国篤志面接委員大会を拡大した記念大会を開催する。基調講演・記念講演・研究発表のほか特別矯正監とのコラボレーションなど、篤志面接委員の士気高揚を図るとともに、資質、能力の啓発を行う。(12月5日(火)～6日(水) 中野サンプラザで実施。)
- 2 矯正管区管内篤志面接委員研修協議会の開催（JKA, 矯正協会などの助成事業）

各管内篤志面接委員協議会に委託して、当該管内の篤志面接委員に対し、ケース研究を主体とした集合研修を実施し、資質、能力の啓発を行う。(6月頃から11月頃にかけて各管内で実施。)
- 3 教養訓練研修の実施
各管内篤志面接委員協議会に委託して、当該管内の篤志面接委員に対し専門分野の知識、技能について講話形式で集合研修を実施し、資質、能力の啓発を行う。(9月ころから翌年2月ころにかけて、各管内で実施。)
- 4 初任者研修の実施
委嘱後5年以内の篤志面接委員に対し、面接活動に必要な知識、技能、情報等を付与するための集合研修を実施する(10月23日(月)・24日(火)に法務省で実施)。

(表彰事業関係)

- 1 篤志面接活動に功績のあった篤志面接委員に対し、全国篤志面接委員連盟会長から表彰を行う。
- 2 篤志面接活動に功績のあった篤志面接委員に対する法務大臣、矯正管区長、管内篤志面接委員協議会会長などの感謝状等の授与に協力し、祝意を表す。

(慶弔事業関係)

篤志面接委員の慶弔に際して、表敬、弔意等を表す。

(広報、機関誌事業関係)

- 1 機関誌「全篤連だより」の発行
- 2 広報用第2パンフレットの作成，配布
- 3 研修会，協議会等の記録誌の発行（全国篤志面接委員大会，各管内篤志面接委員研修協議会等）

(事務局関係)

- 1 事業運営目標の達成
公益法人を取り巻く環境，情勢等を踏まえ，当法人が目指す公益目的の実現のために，特に次の事項を重点とする。
 - (1) 新公益法人の運営体制の一層の定着
 - (2) 各管内篤志面接委員協議会及び矯正施設との連携，協力体制の維持，強化
 - (3) 財務規律，特に監査体制の強化
 - (4) 篤志面接活動の広報の積極化と会員の拡充
- 2 重要課題の検討
 - (1) 矯正施設における賛助会員制度の導入，定着
 - (2) 篤志面接委員手帳（仮称）の作成
 - (3) 財団法人創立30周年の節目の年度に当たる第30回全国篤志面接委員大会の開催の準備
- 3 予算の効率的執行
 - (1) 厳しい社会，経済状況のもと，法人運営の基礎となる寄附金や補助金などの貴重な収入を確保し，事業の充実・発展のために，限られた予算を効率的に執行することに努める。
 - (2) 第30回全国篤志面接委員大会（記念事業）に向け，資金の確保を行う。

(その他)

法務省主催「社会を明るくする運動」に協力する。

(資金調達及び設備投資の見込み)

これらの事業を実施するに当たり，当期間中，① 資金の借入れ，② 重要な設備投資の予定は，いずれもない。